

テナント工事に関する各種条件

計画の際は下記内容に留意いただくようお願い致します。

■共通

- ・本建物は「仮設建築物」です。※万博工区内すべての建物が同様
- ・本建物は、建物用途：サービス店舗（消防法上は6項ハ（3））、平屋建てにて確認済証の交付を受けています。（今後企画内容により用途変更申請を予定）
- ・A工事完了時に、A工事図面内容にて検査済証の交付をA工事側で受けます。
- ・A工事完了（11/15予定）→引渡し後からテナント工事を開始頂けます。
＝テナント工事搬出入ルートの制約となりますので、ご留意願います。
- ・テナント計画に際しては、各法律に準じた計画を実施頂く必要があります。
- ・テナント用屋外機の設置位置は躯体南西側を想定しています。（協議の上、変更可能）
- ・西側の外壁サンドイッチパネル下部の設備開口から配管類の貫通を想定しています。
（外壁サンドイッチパネルを含め協議の上、変更可能）
- ・掘削深さの制限によりピットはありません。
水回りを計画される際は、テナント工事にて床上げの上、西側設備開口からの設備配管展開の納まり含め、調整ください。

■建築

- ・東側開口部付近のガラスサッシや両開き扉は協議の上、変更可能です。
- ・FL+1,500より上部の躯体内側表面は吹付コンクリート仕上げとなっており、
接触の際に怪我の恐れがあります。（FL+1,500以下は金ごて押さえ補修はA工事）

■構造

- ・躯体の構造及び法的制約により、躯体開口部（トップライトを含む）の位置や大きさ、
形状を変更することができません。また、新たに開口部を設けることはできません。

- ・躯体の構造的制約により、設備機器類や配管配線類、展示物などを躯体から支持することは不可です。

各種支持は躯体以外（土間床は可能）から取る前提での計画をお願いします。

- ・ドーム内の土間の許容積載荷重は $2,900\text{N/m}^2$ となります。
許容積載荷重を超過する場合は基礎を別途設計してください。

■設備

- ・インフラ関係は、西側の設備開口部での取り扱いとなります。
給水は 50A 引き込み、汚水雑排水は 100A×1 本、空調ドレン 40A×1 本、
電気容量は【共-003 図-A 工事の仕様】に、ブレーカー仕様は【E-003 図】に記載があります。電気容量だけでなくブレーカーサイズも記載以内の数値で計画をお願いします。（ブレーカーサイズ最大 225A）
- ・A工事による機械換気設備の設置は免除しております。
（建築基準法上は自然換気、シックハウスは国土交通省告示適用により）
給排気ガラリ、チャンバーボックス、ダクト突出し（常時開放状態）までをA工事とし、以降はC工事となります。

■その他

- ・図面はあくまで参考であり、実際は変更となる可能性があります。